

**DREAM**  
夢があるから強くなる

2009年 1月 1日発行

社団法人 熊本県サッカー協会だより 第68号  
発行者

社団法人 熊本県サッカー協会 広報委員会  
事務局

〒860-0831 熊本市八王寺町9-60

096-334-5565 平日午前9時～午後6時

<http://kumamoto-fa.com/>

# KFA NEWS

## 2008 Spring

社団法人熊本県サッカー協会は、熊本県内のサッカー・フットサル・ビーチサッカーを統括し、普及振興を図ることを目的とした団体です。



## 新年のご挨拶

新しい年のスタートにあたり、社団法人熊本県サッカー協会の夢と心構えを述べてみたい。

社団法人 熊本県サッカー協会  
会長 井 薫

### 初の日本代表戦

元旦の今日から20日後に迫った、日本代表対イエメンのアジアカップ2011の予選。熊本開催の理由を(財)日本サッカー協会犬飼基昭会長は、「熊本の熱意と実績評価」と記者の質問に答えた。

近年の熊本の熱意という点では、ロアッソ熊本のJ2昇格があるが、これは全国的に見ると現時点では際立つものではない。

また、日本協会の施策に県協会として積極的な姿勢で取り組んではいるが、これとて都道府

県の上位ではあっても最先端ではないと思う。そんな中で今年

4月に開校するJFAアカデミー熊本宇城は、まさに全国に先駆けるもので、この部分の熱意が評価されたのは間違いない。

これまでの実績としては、今回の会場となる熊本県民運動公園(KKWING)にて、北京五輪に向けたU22代表と「なでしこジャパン」のともにアメリカ戦をはじめ、日韓ワールドカップの際のベルギー合宿などがあり、そしてロアッソ熊本のJ2のホームスタジアムとしての収容3万2千のキャパ、フィールドの良

質の芝等の総合評価の結果だろう。

A代表の熊本初見参の話題沸騰で、チケットは12月上旬に完売した。ただ、平日の夜の19時20分のキックオフは、KKWING周辺の駐車場事情、交通アクセス等、県協会としても初めての体験で、関係機関への説明、依頼、調整にノウハウを持つロアッソ熊本の運営会社のアスリートクラブ熊本の協力を得ながら進めている。北岡長生専務理事をはじめ、協会事務局は大会決定の10月以降忙殺されているが、なかでも満田和浩事業委員長には

今回のビッグイベントのキーマンとして活躍してもらっており感謝したい。

JFAは2050年までに、もう一度日本単独でワールドカップの開催を「約束」と言う形で公表しているが、世界の諸般の情勢から判断するとそんなに遠い先ではなく、わりと近い時期に再び日本開催の可能性は高いと思われる。そのような意味からも今回の国際ゲームを熊本としてはぜひ成功させて、ワールドカップを念頭に置いた国際大会の開催能力を全国に示し、次世代に夢をつなぎたいものだ。

(2面へ続く)

賛助団体会員

株式会社 瑞恵 昌和機械工業所 スキルアップスクール 九州警備保障株式会社  
クーバー・コーチング NPO 法人 ブレイズ熊本サッカークラブ

# 新年の ご挨拶

社団法人 熊本県サッカー協会  
会長 井 薫

(1面より続く)

## JFA アカデミー開校へ

JFAが福島に次いで全国8ブロックに展開しようとしているスポーツアカデミーは、単にサッカーのトップ選手育成機関ではなく、サッカーによる真の国際人の育成を目指すものだ。宇城市が青少年の健全な育成、スポーツを通じた活力ある地域振興を目的に、九州ブロックのアカデミー開設に手をあげたが、これはJFAの地域展開構想の先陣を切るもので、モデルケースとしても成功させたい。

元来、「宇城地区はサッカーに限らず、県内でもスポーツにもっとも熱く、実績も高く、多くのアスリートを輩出している地域だ。」と、永年、県体育協会の強化に携わった私は思っている。もちろん、サッカーとの関わりは深く、過去の2回の国体の主会場でもあったし、現日本代表の巻誠一郎選手もこの地区の出身。宇城アカデミーの誕生にも「第2、第3の巻をここから育てたい」の思いも強い。熊本のほぼ中央と言うことは九州の真ん中で、交通も至便、温暖で農作物を中心に食べ物は豊富で、U-15の選手が学び、練習に励む場所としては格好の環境だと言える。18名の1期生のJFAによる4回に亘るセレクションも終え、現在平成21年3月末のクラブハウス、寄宿舎、隣接するサッカー場の竣工に向け、工事も順調に進んでいる。開校後は、県サッカー協会の諸企画はもとより、県内のスポーツ全般の研

修会や催しなどの活動の拠点になることを、宇城市としても期待している。

## ロアッソ熊本のJ2 2年目への期待

5年目のシーズンを迎えるにあたり、ロアッソ熊本は池谷友良監督のジェネラルマネージャー(GM)就任を発表した。

池谷GMがチームの経営に参加する事のメリットと、4年間でチームの若手を育て掌握した北野新監督の手腕で、昨季自信をつけた若手中心の活躍を期待する。もちろん、若手が持てる力を発揮するには、要所でのベテランの体験にもとづくサポート、アドバイスは不可欠。そこら辺りの采配に興味をもって眺めたい。

ロアッソのシーズンの総括で、基礎体力を含めた体力トレーニングの成果を語っていた。トレーニング効果は筋力が備わる事で従来出来なかったプレーが可能になり、スキルの幅が広がりグレードアップ出来る点と、怪我の予防に欠かせない。シーズンオフはもちろん、ゲームに追われるシーズン中もチーム全体ではなく個人的にテーマを持って取り組んでもらいたい。プロであれば、体力強化は「自己への投資」。フィジカル重視はチームの力に遠回りの印象を与えるが、実は直結する部分である認識をスタッフ全員が持ってもらいたい。

私の体験を述べると。五輪や

アジア大会の選手村には広いスペースのトレーニングルームがあり、大会期間中も切れ間がないほど利用者であふれている。普通に考えると大切な大会中では不必要に思えるが、実際はそうではない事を世界のトップアスリートは知っているのだ。

会長ブログ第28回で「Jチームを持つ熊本の近未来」にふれたので、その要点を述べると…。11月30日のロアッソ熊本の今季最終戦、対サンフレッチェ戦のKKWINGは2万人を超える観客が詰めかけた。1点リードを許した後半12分、左サイドでボールを受けたFW木島良輔がドリブルで相手を抜き去り、ライン際から放ったシュートがゴールインした際のスタンドの歓喜と、どよめきの一体感。これこそがJリーグの理念の一つである「地域と一体となったクラブづくり」の醍醐味ではないだろうか。

5年前にスタートした「熊本にJリーグチームを」の県民運動。今季から本部長に蒲島熊本県知事に就任いただく話が進んでいる。行政が中心になってのチーム作りの時代ではなく、行政と民間企業、そして県民、チームが一緒になってJの理念を進める中で、今年はKKWINGが満員の観客であふれる日を迎えたいものだ。

今年は1月から県協会としては大きな催しが相次ぐ。"Dreams Come True"を実感し、みんなが飛躍する年にしたいものだ。



井 薫 会長 ブログ

Old Dreamerの戯言

会長自らの言葉でつづるブログ  
随時更新中!

<http://kumamoto-fa.com/dreamer>

井薫会長がサッカーをはじめスポーツをめぐるさまざまな出来事や日々感じたことをつづるブログ、「Old Dreamerの戯言」が2008年2月スタート。今回の「新年のご挨拶」は、ブログとの同時掲載です。

## 郡市協会 リレートーク

地域に根ざした特色のある活動を展開する郡市協会。リレー形式で各協会の現状を紹介していただきます。

## ②上天草市サッカー協会

[http://sports.geocities.jp/kamiamakusa\\_fa/](http://sports.geocities.jp/kamiamakusa_fa/)

上天草市サッカー協会は、合併して市が誕生した翌年に発足し今年で4年目を迎えています。合併前の協会では小さすぎてできなかったことや負担が大きすぎたことを、発足当時からそれぞれの町の理事が協力して運営しております。会長以下11人の理事も、口も出すけど体も動かすがモットーで、会長とて主催大会の審判として活躍するときもあります。協会発足以来、サッカーの裾野を広げるために、キッズから社会人まで各年代にあった「誰でも参加できる大会」を数多く開催し、

また、審判の質を高めるための技術研修会、ロアッソ熊本ホームゲームへの応援団派遣など、関係団体と協力しながら精力的に活動しています。協会のホームページも2年前に立ち上げ、活動の内容も紹介しておりますのでぜひご覧ください。また、主催大会には7月のあまくさ村カップキッズサッカー大会や、9月の五橋祭ジュニアサッカー大会など、市外の参加チームも募集している大会もありますので、交流を深めるためにみなさんもぜひ参加ください。

## Asian Cup 2011

Qualifying Stage



会場となる熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)

## 日本代表戦開催決定

AFC アジアカップ 2011 カタール予選 イエメン戦

AFC アジアカップ 2011 カタール 予選 A グループ 第 1 戦、日本代表 vs イエメン代表が、2009 年 1 月 20 日 19 時 20 分より、熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING) にて開催されることが決まった。

熊本県内でサッカー日本代表の試合が行われるのは初めて。

11 月 15 日からの先行販売の後、22 日から一般販売が始まったが、すぐに販売予定枚数に達し、完売となった。

当日は会場および周辺に駐車場が無いため、シャトルバスまたはパーク&バスライドによる来場となっている。シャトルバスは、熊本駅、交通センター、光の森駅などから運行、パーク&バスライドは、

益城熊本空港インター近くのグランメッセ熊本および、熊本空港北側の熊本県家畜市場に臨時駐車場が用意され、専用バスによる移動となる。試合終了後は、行きと同じ場所への復路便が運行される。

これらの交通チケットは、事前の購入が必要。予定販売枚数に達し次第、終了となるため、お早めにご購入いただきたい。

なお、当日は会場周辺が激しく混雑することが予想されている。そのため、シャトルバス等を利用の場合でも、通常所要時間よりも長くかかることになるため、早めの来場をお願いしたい。会場周辺での送迎・乗降もご遠慮いただきたい。

(詳細は 8 面参照)

## Category

## 1

社会人・学生



## ダイナマイツ八代が優勝

熊本県サッカーリーグ

第43回熊本県サッカーリーグは12月14日、大津町運動公園多目的広場で1部最終戦4試合が行われ、ダイナマイツ八代が優勝。1月に熊本県八代市で行われる、九州各県サッカーリーグ決勝大会へ出場する。



## 崇城大が九州大学リーグへ

各県トーナメント・入替戦

崇城大が熊本県学生サッカーリーグを全勝優勝。12月4日から福岡県で行われた各県大学決勝大会で準優勝し、長崎県島原市で22日行われた長崎大との入替戦に勝利。九州大学リーグ2部入りを決めた。

熊本県勢の九州リーグ参加は、

熊本学園大、熊本大学に次いで3チーム目となる。

1部	順位	勝点	勝	PK勝	PK負	負	得	失	差	試合数
ダイナマイツ	1	24	8	0	0	1	29	5	24	9
教員団	2	23	7	1	0	1	26	6	20	9
Well-B	3	20	6	1	0	2	28	9	19	9
理学部	4	16	4	1	2	2	18	10	8	9
スボ森大津	5	16	5	0	1	3	18	13	5	9
マリエーゴールド	6	13	3	2	0	4	14	14	0	9
益城BW	7	13	4	0	1	4	18	18	0	9
ASTEEL	8	6	2	0	0	7	6	24	-18	9
自衛隊	9	3	1	0	0	8	6	28	-22	9
ランザ	10	1	0	0	1	8	5	41	-36	9

2部A	順位	勝点	勝	分	負	得	失	差	試合数
シマス自動車	1	23	7	2	0	25	13	12	9
ホンダ熊本	2	22	7	1	1	28	11	17	9
IEC-FC	3	17	5	2	2	15	9	6	9
大阿蘇クラブ	4	15	4	3	2	22	14	8	9
合志ベルナ	5	15	5	0	4	14	13	1	9
鏡クラブ	6	12	4	0	5	21	23	-2	9
小川クラブ	7	10	3	1	5	21	21	0	9
プログレッシブ人吉	8	9	3	0	6	23	22	1	9
託麻クラブ	9	6	2	0	7	23	38	-15	9
TOOshow	10	1	0	1	8	7	35	-28	9

2部B	順位	勝点	勝	分	負	得	失	差	試合数
OASO1985	1	21	7	0	1	20	9	11	8
フューチャーズ	2	19	6	1	1	40	10	30	8
日奈久体協	3	15	4	3	1	23	8	15	8
熊本FC	4	14	4	2	2	24	16	8	8
山鹿FC	5	10	3	1	4	16	25	-9	8
TEL FC	6	9	2	3	3	15	13	2	8
鶴城キッカーズ	7	9	2	3	3	18	18	0	8
城南クラブ	8	3	1	0	7	2	35	-33	8
菊陽キャロッツ	9	1	0	1	7	1	25	-24	8

その他の試合結果、星取表、トーナメント戦入替戦組み合わせなどは、県リーグホームページをご覧ください。

<http://ksl.kumamoto-fa.jp/>



## 県外・専門学校の学生も参加

熊本県学生サッカーフェスティバル

第2回熊本県学生サッカーフェスティバルが12月14日・15日の両日、阿蘇市農村公園あびかで開催された。11人制の45分打切り形式で行われ、チームのレベルアップや交流を図った。

チームを決める試合も行われ、熊本大学が学生代表となった。熊本県学生選抜候補選手を対象としたクリニックも行われた。今回は初めて、熊本県内の専門学校1チーム、県外の大学4チームの参加もあった。

チャンピオンシップ大会出場



Category  
2  
高校

## 大津高校が全国大会へ

全国高校選手権熊本県大会

第87回全国高校サッカー選手権熊本県大会は11月15日、熊本県民総合運動公園陸上競技場(KKWING)で決勝が行われ、大津高校がルーテル学院高校を下し優勝。12月30日から首都圏で開催される全国大会への出場を決めた。



Category  
3  
中学校  
クラブユース

## ブレイズ熊本 九州大会優勝 地元開催の全国大会に出場

九州ユース大会・全日本ユース(U-15)選手権大会

2008年度高門宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権熊本県大会優勝のブレイズ熊本は、10月11日・12日行われた九州ユースサッカー大会で優勝した。12月7日より大津町運動公園球技場など全国8会場で行われた高門宮杯第20回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会へ出場。リーグ戦方式で行われる1次ラウンドを1勝2敗とし、決勝トーナメント進出はならなかった。



## 男子は山鹿 FC 女子は熊本ユナイテッド

熊日学童五輪

第34回熊日学童五輪サッカーは、男子は山鹿FC、女子は熊本ユナイテッドが優勝した。

5チームによる決勝リーグが行われた男子は、3勝1PK負けの山鹿FCが、益城BWを勝点差1の僅差で上回った。

4チームによる決勝トーナメントが行われた女子は、決勝で熊本ユナイテッドエーマがメルサ熊本ポニータを2-1で下した。



## ユニクロサッカーキッズ開催

JFA キッズサッカーフェスティバル

JFA キッズ (U-6) サッカーフェスティバル「ユニクロサッカーキッズ! in KKWING」が11月22日、熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING) で行われた。今年度全国9会場で行われているうちのひとつ。

午前の部、午後の部合わせて1200人の子どもたちが、サッカーを楽しんだ。

鹿島アントラーズで活躍した元日本代表本田泰人氏やロアッソ熊本の選手がゲスト参加し、盛り上げていた。

## 熊本 YMCA U-15 が 3 位に

九州ユース (U-15) フットサル大会

第14回九州ユース (U-15) フットサル大会が18日・19日の両日、鹿児島アリーナで行われ、熊本 YMCA U-15 が第3位となった。

## 審判資格忘れず更新！ 講習会を受講しないと年度末で失効します！

1月～3月は、更新講習会が開催されます。今年度4級新規取得された方は、「更新手続き (翌年度の登録料納入)」をお忘れなく！

### 公認審判員制度

- ・審判の資格は、4級からスタートして1級まで
- ・4月から翌年3月までの最大1年間有効
- ・「更新手続き (翌年度の登録料納入)」と「更新講習会の受講」の2つを満たせば、翌年度も活動できる。
- ・4級新規で取得した年度は、その年度の更新講習会の受講は不要。ただし、年度末までに「更新手続き (翌年度の登録料納入)」を行わなければ失効。
- ・更新講習会申込時には、翌年度の登録料を納付するので、「更新手続き (翌年度の登録料納入)」は不要。
- ・講習会受講申込・登録料納入の手続きは、ウェブ上 (Kickoff) で行う。 (<http://www.jfa.jp/>)
- ・4級更新講習会は、ウェブ上でも受講できる。

### Q & A

- 1) ウェブのログインパスワードがわかりません。  
→平日午前10時～午後6時の間に、県協会事務局まで電話でお問い合わせください。
- 2) 今年度更新講習会を受講しました。資格はいつまで有効ですか？  
→来年度末 (2010年3月末) まで

### JFA Web 登録サイト「Kickoff」

<http://www.jfa.jp/>

### お問い合わせ先

(社) 熊本県サッカー協会事務局

Tel: 096-334-5565

(平日午前10時～午後6時)

## 熊本県勢全国ならず

全日本フットサル九州大会・全国女子選抜九州予選

PUMA CUP 全日本フットサル選手権九州大会は宮崎県で行われ、エスペランサ熊本、FUKUEI JAPAN とともに、2回戦敗退。

トリムカップ2009 第1回全国女子選抜フットサル大会九州予選、熊本県女子フットサル選抜は、1次ラウンド2勝1敗の2位で惜しくも決勝進出を逃した。

## ソレッソ熊本ヴィットーリア優勝

全日本少年フットサル熊本県大会

第18回全日本少年フットサル熊本県大会は、宇城市のウイング松橋で決勝トーナメント7試合が行われ、ソレッソ熊本ヴィットーリアが優勝。1月4日から東京都で開催される全国大会に、出場する。

トピックス



60周年記念誌編纂  
毎週打ち合わせを重ねる

来年11月の「60周年記念誌」刊行を目指し、編纂委員会が毎週打ち合わせを重ねている。11月6日には、印刷業者選定のためのコンペを実施し、編集作業もスタートした。委員会では、各年代の資料提供を呼びかけている。

熊本県協会がこのような記念誌を刊行するのは、初めて。城塚幸雄委員長をはじめとする計6名の委員は、4月からほぼ毎週打ち合わせを開催。昭和22年4月の「県蹴球協会」設立からの年表のみならず、戦前・戦中の熊本にサッカーが持ち込まれた時代までさかのぼって、資料を整理している。デットマール・クラマー氏の熊本への

影響や、2回の国体など、熊本県におけるサッカー競技発展を語る上で欠かせないテーマを深く掘り下げ、これまでの「記録」を留めるとともに、これからの「青少年に夢を与える冊子づくり」を目指している。現在活躍するサッカー関係者の対談なども計画されている。

編纂委員会のこれまでの成果を基に、具体的な誌面作りは印刷業者も交えた「編集委員会」が中心となって行われる。11月23日の「祝賀会・功労者表彰式」で披露される計画で、まもなく購入申し込みが始まる予定。

作業は急ピッチで行われ、この数カ月以内に大まかな記念誌の目次が決まることになっており、編纂委員会では写真・エピソードなどの資料提供を呼びかけている。



県内2回目のユメセン  
サッカー解説者の小倉氏

JFAこころのプロジェクト「夢の教室」が11月4日、熊本市立日吉東小学校で行われ、サッカー解説者の小倉隆史氏が「夢先生（ユメセン）」として登場。まず、体育館で5年生の子どもたちに、「チームワークの大切さ」を感じさせるボールを使った授業を約30分間行った。その後教室に移って、これまでの経験などを基に「夢を持とう」、「うまくいかないときも、前を向いて」などと語りかけ、子どもたちそれぞれに将来の夢を紙に書かせ、授業を進めた。

この取り組みは、JFAが「子どもたちの心身の健全な成長に寄与する」ことを目的に昨年度から実施しているもので、熊本県内では今年2月の苓北町坂瀬小学校に次いで2校目。

小倉氏は現在、サッカー番組の司会者としても活躍しており、JFAのアンバサダーも務める。ユメセンとしては3回目の担当。アシスタントスタッフとして参加した式田高義氏が、ボールを使ったゲームなどを一緒に進めた。JFAでは、この取り組みをより一層充実していくことを考えており、11月アツソ熊本の選手による夢の教室が、早ければ今年度中にも実現する予定だという。

韓国高陽市協会役員  
熊本を訪問

熊本県協会と交流を続けている韓国・高陽（コヤン）市サッカー協会の役員ら約30名が、11月27日から4日間にわたって熊本を訪問。シニアチームとの交流試合などが行われた。

同協会との交流は、2007年3月に「JFAキッズ年代エリートプログラム」の一環として、熊本県の小学生を高陽市に派遣して以来、6回目。今回は、林（イム）会長ら協会理事と選手が来日。前年11月に来熊したメンバーも多かったものの、阿蘇猿まわし劇場や

熊本城本丸御殿などを見学し、熊本の魅力を体感していた。

29日には、益城町陸上競技場でシニアチームなどとの交流試合が行われた。熊本県・高陽市どちらで行われる交流試合も、公認審判員が担当する慣例になっており、今回も審判委員会から派遣された公認2級審判員3名が、自然した試合を冷静にジャッジする光景が見られた。

円高で今夏の約2倍の為替レートとなった中での来日。高陽市からの来日では初めて、阿蘇くまもと空港のソウル便を利用。空港では、昨年11月のホームステイや今年8月の高陽市訪問の関係者なども出迎えに訪れた。

八代高専の生徒  
キッズリーダーに

「キッズサッカー交流会 in 八代高専」が11月5日、八代工業高専で行われ、近隣の保育園児ら約60名が参加。公認キッズリーダーの高専生徒約20名が一緒にサッカーを楽しんだ。

学園祭の代休となったこの日は、園児がそれぞれ4つのグループに分かれ、4か所に設けられたサッカーゴールやコーン、ボールなどを使った遊びに、順番にチャレンジしていた。生徒も指

導場所を順番に交代し、「グリーンカード」も積極的に使用していた。

2年生の稲村大樹君は、「子どもたちがかわいかった。同じ目線に立ったり、一人でいる子にも積極的に声をかけたりして、子どもたちが楽しめるように気をつけた。またやってみよう」と話していた。

キッズリーダーの講習会は、今年度より高校生でも受講できるようになっている。他の高校でも同様にキッズリーダー講習会の開催の動きがあり、世代を超えたサッカーの交流が進みそうだ。

九州高専（U-19）大会  
熊本で開催

九州高専（U-19）サッカー大会が11月23日・24日の両日、阿蘇市農村公園あびかで開催された。熊本電波高専

と八代高専の2校を含めた、九州の9高専が参加。予選リーグ戦と決勝トーナメントなどが行われ、鹿児島高専が決勝で有明高専を下し、優勝を決めた。熊本電波高専の生徒らが運営を担当し、九州サッカー協会審判委員会のトレセンB参加者などの研修も行われた。

1級審判員に合格

12月7日に行われた（財）日本サッカー協会の第6回審判委員会において、1級審判員の認定について協議され、作本貴典氏ら20名が正式に認められた。

試合結果・ニュースの送り先  
メール  
fukuda@kumamoto-fa.com  
FAX  
050-3588-6865  
※試合結果は当日午後7時まで  
※お問い合わせ先 090-5285-8636(福田)

## AFC アジアカップ 2011 カタール予選 日本代表 vs イエメン代表

## KKWING 会場アクセスのご案内 1/20 (火) 開催

&lt;&lt;諸事情による入場遅れ等については、一切責任を負いかねますので、ご了承ください。&gt;&gt;

**会場及び周辺に駐車場は一切ございません。**

必ず、シャトルバス、パーク&バスライド（臨時駐車場からのバス移動）をご利用ください。14時からバス運行予定。  
バス・駐車チケットは、前日までの購入が必要です。（販売予定数に達し次第終了）

**会場へは十分に余裕を持って、早めにお越しください。**

シャトルバス等を利用の場合でも、激しい渋滞により通常より非常に長い所要時間が予想されます。  
また、会場到着後も手荷物検査、座席への移動で大変混雑します。（試合終了までに到着できない可能性もあります。）

**会場周辺での送迎・乗降はご遠慮ください。**

渋滞の大きな原因となるため、会場周辺での送迎・乗降はできません。

熊本駅	JR臨時列車 通常約25分 片道280円 小人半額	光の森駅	シャトルバス 通常約15分 往復500円 小学生半額 幼稚園以下無料 途中乗降不可 (徒歩の場合約40分)	KKWING
	シャトルバス※ 通常約50分 往復1000円 片道500円(復路) 小学生半額 幼稚園以下無料 途中乗降不可			
交通センター	シャトルバス※ 通常約50分 往復1000円 片道500円(復路) 小学生半額 幼稚園以下無料 途中乗降不可			
熊本空港	シャトルバス※ 通常約20分 片道500円(往路) 小学生半額 幼稚園以下無料 途中乗降不可			
家畜市場 (熊本空港北側)	パーク&バスライド 通常約20分 駐車料金1台1,000円 バス料金無料			
グランメッセ (益城熊本空港ICとなり)	パーク&バスライド 通常約15分 駐車料金1台1,000円 バス料金無料			

※熊本空港からのシャトルバスは、片道(行き)のみの販売です。KKWINGからの帰りは、熊本駅・熊本交通センター行きの片道チケットを事前にご購入ください。

**バス・駐車場チケット  
販売方法**

<電子チケットびあ> シャトルバスPコード:813-279 パーク&バスライドPコード:813-280  
電話予約:0570-02-9999(24時間) インターネット販売:<http://pia.jp/t/>  
店頭販売:チケットびあ店舗、ファミリーマート、サークルK・サンクスの各店舗で直接ご購入いただけます。  
<ローソンチケット> シャトルバスLコード:82010 パーク&バスライドLコード:82011  
電話予約:0570-084-008(24時間) インターネット販売:<http://l-tike.com/>  
店頭販売:ローソンおよびローソンチケット取扱プレイガイドにて、直接ご購入できます。



大会特設ホームページ <http://kumamoto-fa.com/acq/> [携帯対応]

会場アクセス方法については、状況に応じて変更することもあります。最新情報はホームページでご確認ください。  
大型バス・マイクロバスによる来場を検討されている団体へのご案内および、自転車・バイク駐輪場の詳細についても、ホームページ上でを行います。

お問い合わせ窓口 (社)熊本県サッカー協会 096-334-5569 (平日午前11時~午後6時)